

八代市における青少年による水環境に係る自主活動の支援推進事業

活動地域  熊本県八代市



八代海護岸テトラポット中の不法投棄を視察

課題

大そうじ大会を行っているが護岸はごみの集積場と化している。球磨川河口の干潟は絶滅危惧種の様々な生物が生息している場所にもかかわらず、参加者の多くが認識していない。

目標

地元高校の授業時間に専門家の授業2時間を2回受講。プレゼン能力やコミュニケーション能力が高まり、様々な青少年発表企画への参加(年2件)により人材育成が向上する。



今後の
展望

1期生の「大学生会員」を含め、親の許可で中学生でも参加可能な多世代の組織にする。ユースメンバーが児童へ指導することで自ら学び教えることの難しさを経験し、さらに学知と経験知の融合的増強を目指した人材育成の場にしていく。

ひろげる助成

2年目

実践

活動内容と成果

- 第4回アジア・太平洋水サミット公式の場で17人が2日間発表
- 年間20企画の体験活動参加・普及啓発への年間参加者:1,459人
- 高校生による児童への授業2校(高校生48人・小学生178人)
- 海外ユースとのオンライン会合(2回)、日本各地専門家オンライン講演会(9回)開催
- 発表の場①青少年水サミットin八代②市役所ロビーパネルセッション③成果発表会④国内イベント登壇(5件)・コンテスト登壇(2件)
- 情報小冊子500部・EYY小冊子2,000部の2種作成、2作品の英語版動画作成



市役所ロビーでパネルセッション

児童への授業をした
高校生

48人

小冊子2種作成

2,500冊

今年度計画の達成度

100%

全体計画の達成度

100%

苦勞した点と工夫した点

苦勞した点

青少年水サミットは、講師が新型コロナウイルスで来ることができず、オンライン3会場で開催した。操作トラブルが多く、若い会員のサポートに頼った。

工夫した点

体験活動の振り返り認識をするため、地元ラジオ番組に1年間全員を出演させ、体験したこと感想等を公共にアピールさせた。

〒866-0856

熊本県八代市通町6-43

電話: 0965-32-5081

E-mail: kankyo@eco-yukarin.info

HP: <http://ganbarokai.net/>

